短 報

Simulium kawamurae Matsumura
および *S. arakawae* Matsumura
の原記載文献

高橋 弘

(〒179 東京都練馬区早宮 1-40-11)

(受領: 1994年12月28日; 登載決定: 1995年2月16日)

Correct reference on the original
descriptions of *Simulium*
kawamurae Matsumura and
S. arakawae Matsumura

Hirosi TAKAHASI

1-40-11, Hayamiya, Nerima-ku,
Tokyo 179, Japan

Key words: Diptera, Simuliidae, original de-
scriptions, *Simulium kawamurae*,
S. arakawae.

カワムラアシマダラブユ *Simulium kawamurae* Matsumura とヒメアシマダラブユ *S. arakawae* Matsumura の原記載文献については、1921年とするものの他いろいろの文献が挙げられている。*S. kawamurae* については最初の引用者 Bentineck (1955) にひきつづき緒方ら (1956), Rubzow (1964) らは大日本害虫全書 (松村松年, 1921) p. 786 としているが、正垣 (1956), 高岡・岡沢 (1988) らは大日本害虫図説 (松村松年, 1921) p. 786 とし、Rubzov and Yankovsky (1988) では日本昆虫大図鑑 (1931) p. 786 としている。

S. arakawae については Kono and Takahasi (1940) により大日本害虫全書、後編 (1921) p. 85 所載の種名を *S. venustum* Say の syn. n. として利用され (これが誤りの元となった)、後に独立種とした Bentineck (1955), Ono (1982), 高岡・岡沢 (1988) もこれを引用しているが、正垣 (1956) は大日本害虫図説 (1921) p. 787 とし、また Rubzov (1964), Rubzov and Yankovsky (1988) は大日本害虫全書 p. 83 と記している。

これらに関しては前々から疑問に思っていたところではあるが今般 Dr. R. W. Crosskey の指摘により調査したところ、従来報告されている文献はすべて誤りで両種名ともに大日本害虫全書、後編、第1版 (松村松年, 1915) の p. 84 および p. 85 にそれぞれ発表されたも

ので、正確な原記載の文献は次のとおりであることが判った。

Simulium kawamurae Matsumura 1915, Dai Nippon Gaichu Zensho, Vol. 2, 1st Ed., p. 84.

Simulium arakawae Matsumura 1915, Dai Nippon Gaichu Zensho, Vol. 2, 1st Ed., p. 85.

ここに関心を引かれるのは、1931年に発行された松村松年: 日本昆虫大図鑑にこの *kawamurae*, と *arakawae* の種名が載っていないことである。この大図鑑は伝聞するところでは松村個人の執筆というより当時の昆虫学教室職員の分担により執筆されたよしである。不幸な事に *kawamurae* および *arakawae* の基準になった標本は1918年に台北大学の素木教授に貸し出された記録が残っており、大図鑑執筆当时には標本が残っていなかったためと考えられる。Shiraki (1935) は日本産の蚋をまとめる際に松村の発表した新種を一切無視した。これは当時検討されていた国際動物命名規約での種名の適格性を考慮したものと想像され「松村先生の新種は何だか判らないから無視する事にしたよ」ということを私は素木教授より直接伺った。さらに大日本害虫図説は1932年に発行されたものであって1921年は誤りである。しかもこの印刷物は大日本害虫全書 (1915~1921) の版權を別の印刷会社が譲り受け、2巻の全書を1冊にまとめて発行されたものの由で、内容は全書とまったく同じであり、このような性質上1931年に発行された日本昆虫大図鑑に報告された蚋の新種名は含まれていない。

この調査については、北大の諏訪正明博士、つくばの松村 雄博士、東京の小西正泰博士、服部伊楚子博士に多大のお世話になりましたことを感謝します。

引用文献

Bentineck, W. (1955): *The Black Flies of Japan and Korea*, 406 Med. Gen. Lab. U. S. Army, pp. 8, 9.

Kono, H. and H. Takahasi (1940): Simuliiden von Sachalin und Hokkaido. *Ins. Mats.*, 14: 82.

松村松年 (1915): 大日本害虫全書、後編, pp. 84, 85, 六盟館, 東京.

松村松年 (1921): 大日本害虫全書、後編, 第3版, pp. 84, 85, 六盟館, 東京.

松村松年 (1931): 日本昆虫大図鑑, 刀江書院, 東京.

松村松年 (1932): 大日本害虫図説, p. 787, 明治図書, 東京.

緒方一喜, 佐々 学, 鈴木 猛 (1956): ブユとその駆除. 衛生害虫叢書V, p. 95, DDT 協会, 東京.

Ono, H. (1982): Taxonomic study of black flies in Hokkaido, with notes on their veterinary

- viewpoint. *Res. Bull. Obihiro Univ.*, **12** : 296.
- Rubzov, I. A. (Rubzow) (1964) : Simuliidae. *In* : *Die Fliegen*, **14**, Simuliidae (ed., Lindner, E.), pp. 542, 558, Stuttgart, Deutschland.
- Rubzov, I. A. and A. V. Yankovsky (1988) : Family Simuliidae. *In* : *Cat. Palaearct. Dipt.* (ed., Soós, Á.), Vol. 3, pp. 179, 180, Akademiai Kiado, Budapest, Hungary.
- Shiraki, T. (1935) : Simuliidae of the Japanese Empire. *Mem. Fac. Sci. Agric. Taihoku Imp. Univ.*, **16** : 1-90.
- 正垣幸男 (1956) : 日本産ブユ目録. 附新亜属 *Nip-*

ponosimulium. 動物学雑誌, **65** : 20, 1955.

高岡宏行, 岡沢孝雄 (1988) : 日本産ブユ科 (Simuliidae) の種目録 (改訂), 衛生動物, **39** : 101.

Summary

It was found that original descriptions of *Simulium kawamurae* Matsumura and *S. arakawae* Matsumura were published in Dai Nippon Gaichu Zensho, Vol. 2, 1st. ed., pp. 84, 85 (1915) respectively. The commonly cited Dai Nippon Gaichu Zensho (1921) was the 3rd edition.